

第五十四圖 中尊寺一字金輪佛頂木像

身長二尺四寸八分 臺座高一尺三分



第五十四圖 中尊第一宅金剛神印木刻

全長二尺四寸八分 全高一尺三寸

第五十五圖 長命寺千手觀世音菩薩木像

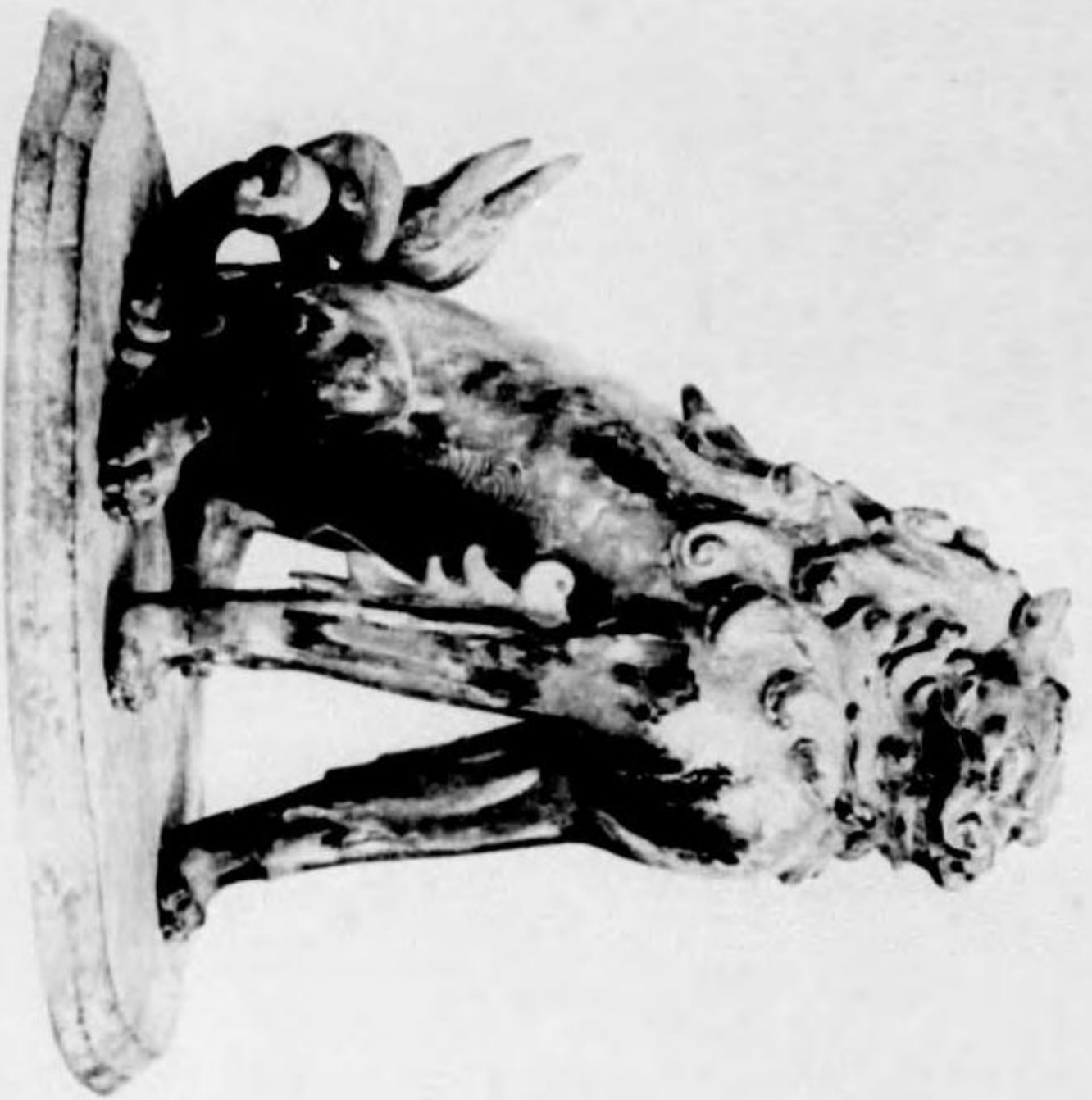
身長二尺九寸



藏正十五羅 曼命羊于平烟引香若翰木第

卷五二五五

第五十六圖 大寶神社木彫狛犬



第五十六圖 大寶輪海本願像

第五十七圖 興福寺玄昉木像

第五十八圖 興福寺常騰木像

各身長二尺六寸

康慶作

卷之二十六

第五十八圖 興福寺靈照木刻  
鎌正十三年 興福寺文庫藏







第五十九圖 東大寺南大門二王木像 其一 聖慶作  
第六十圖 東大寺南大門二王木像 其二 清慶作

各身長二丈六尺五寸



第六十圖 毘沙門天像  
毘沙門天像 毘沙門天像 毘沙門天像  
毘沙門天像 毘沙門天像 毘沙門天像



第六十一圖 興福寺無著菩薩木像  
第六十二圖 興福寺世親菩薩木像

各身長六尺二寸

運慶作



卷六十二

卷六十二圖 與羅辛母羅菩薩木像  
卷六十一圖 觀音菩薩菩薩木像

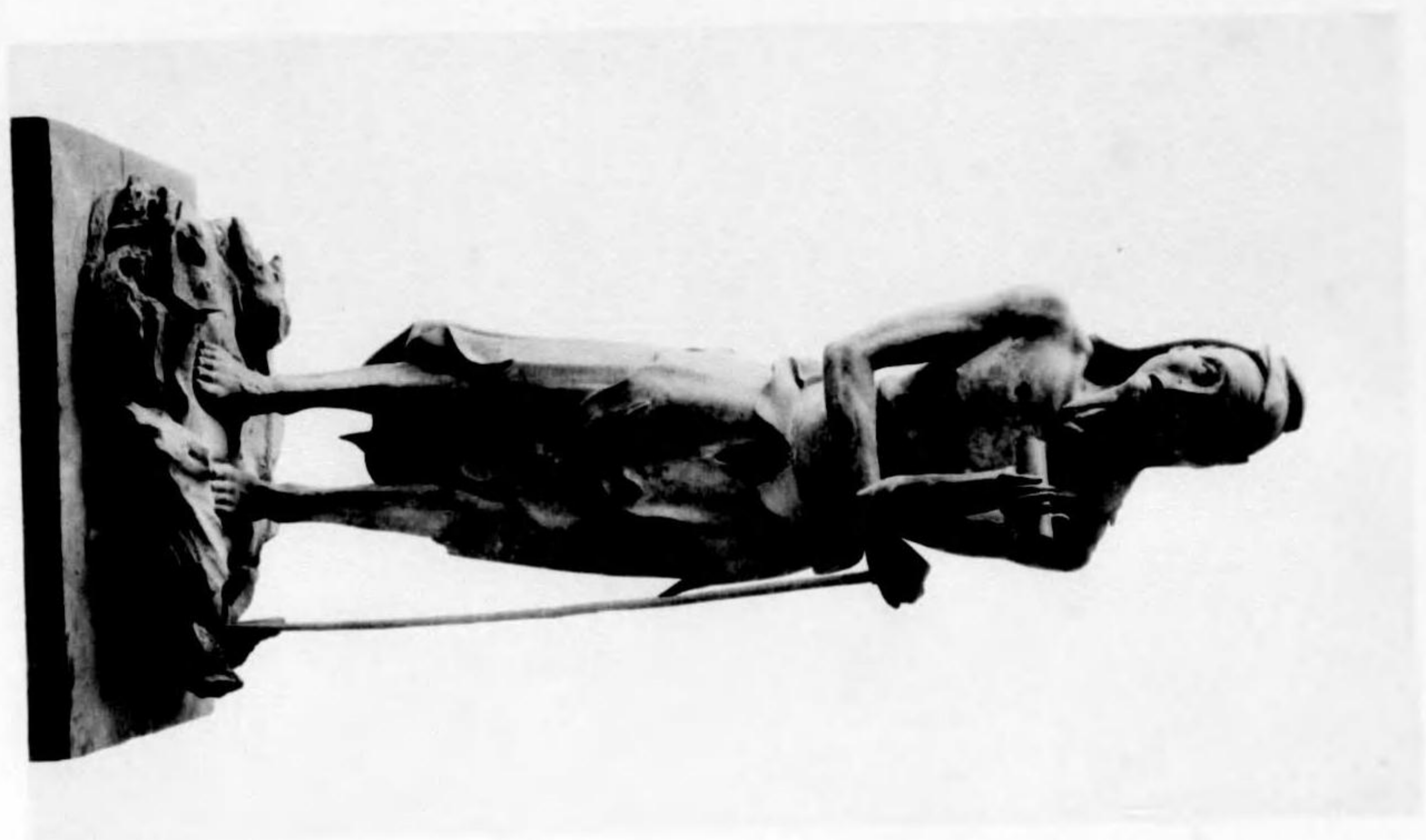
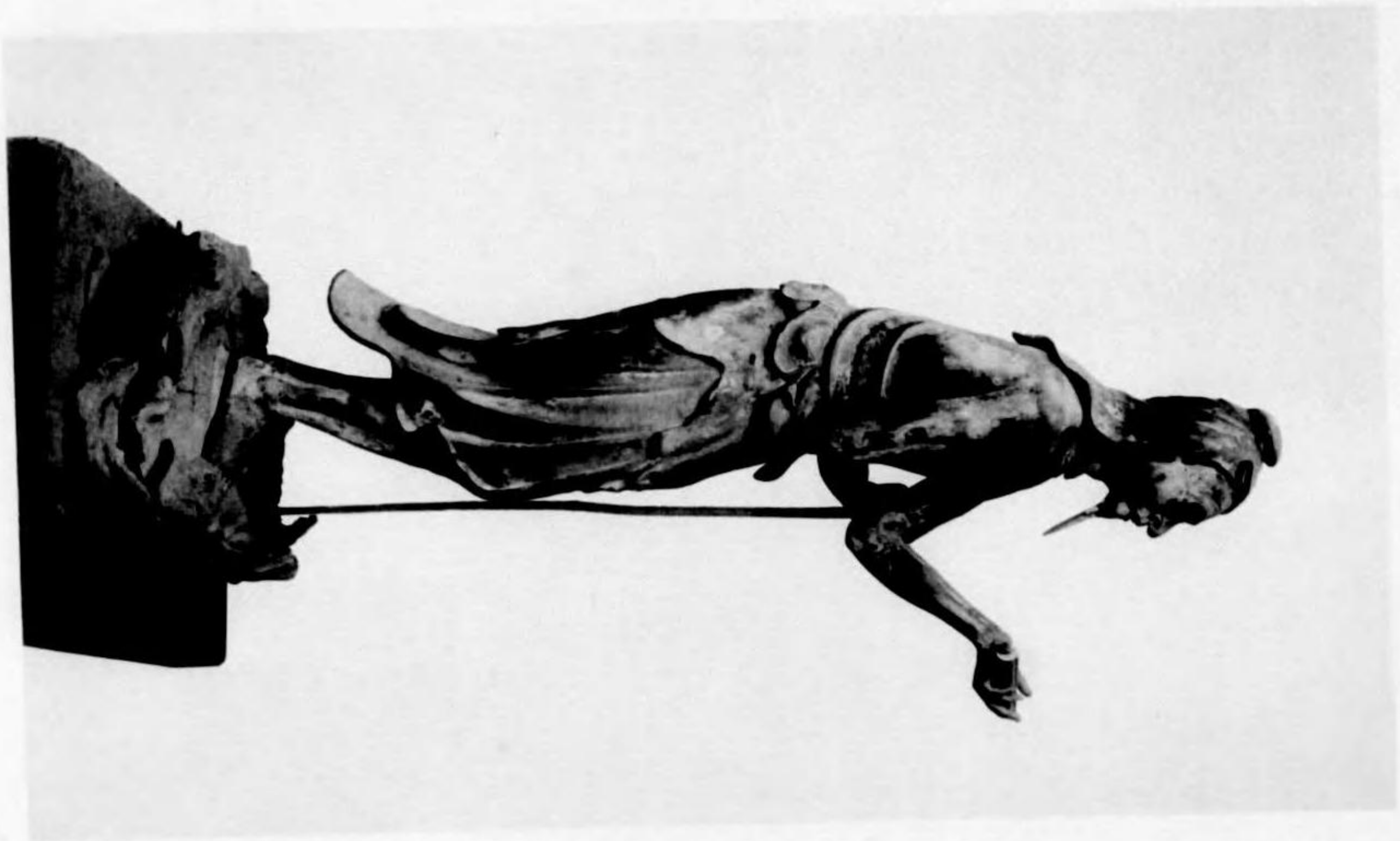
圖六十二



第六十三圖 蓮華王院婆藪仙人木像

身長五尺



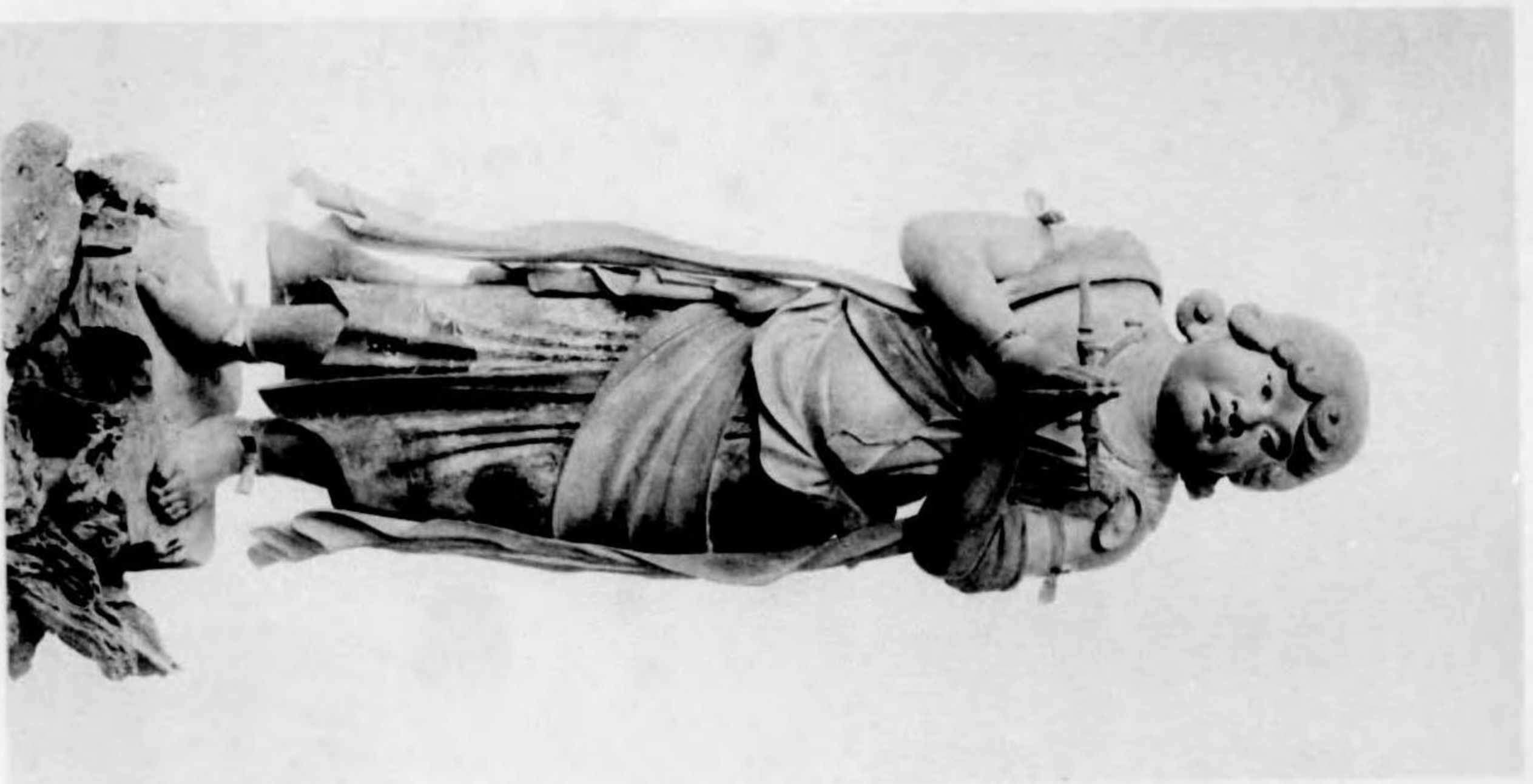


第六十三圖 藍染王頭夢遊謝人木彫

佛具正片

第六十四圖 金剛峯寺不動堂矜羯羅童子木像

身長三尺一寸



第六十四圖 金剛峯寺不獲堂佛眼羅童子木像

卷三十一

第六十五圖 興福寺維摩居士木像 定慶作

身長三尺



第六十五回 興隆寺藏順祖土木像 文庫

第六十六圖 鞍馬寺聖觀世音菩薩木像 定慶作

身長五尺九寸二分

像五尺二寸

第六十六圖 辨濕華經彌州普菩薩木像

三三



第六十七圖 興福寺二王木像  
各身長五尺  
定慶作



帝位正只  
殿六十四間 興福寺二王木造



第六十八圖 興福寺木彫龍燈鬼天燈鬼 康辨作

各高二尺六寸



卷六十八圖 興隆寺木須彌殿東天燈康  
石高二尺六寸

第六十九圖 東大寺僧形八幡大菩薩木像 快慶作  
身長二尺七寸七分



第六十式圖 東大寺僧徒八辨大菩薩木像 佛堂前  
長二尺五寸五分

第七十圖 東大寺重源上人木像

身長二尺六寸九分



第二十圖 東大寺重福上人木刻

卷之二 第六十五卷

第七十一圖 東大寺南大門石獅子 二軀

各身長五尺四寸 臺座四尺四寸四分





續十一圖 東大寺南大門石獅子 二圖

東京国立博物館蔵

第七十二圖 建長寺北條時頼木像  
身長二尺二寸三分

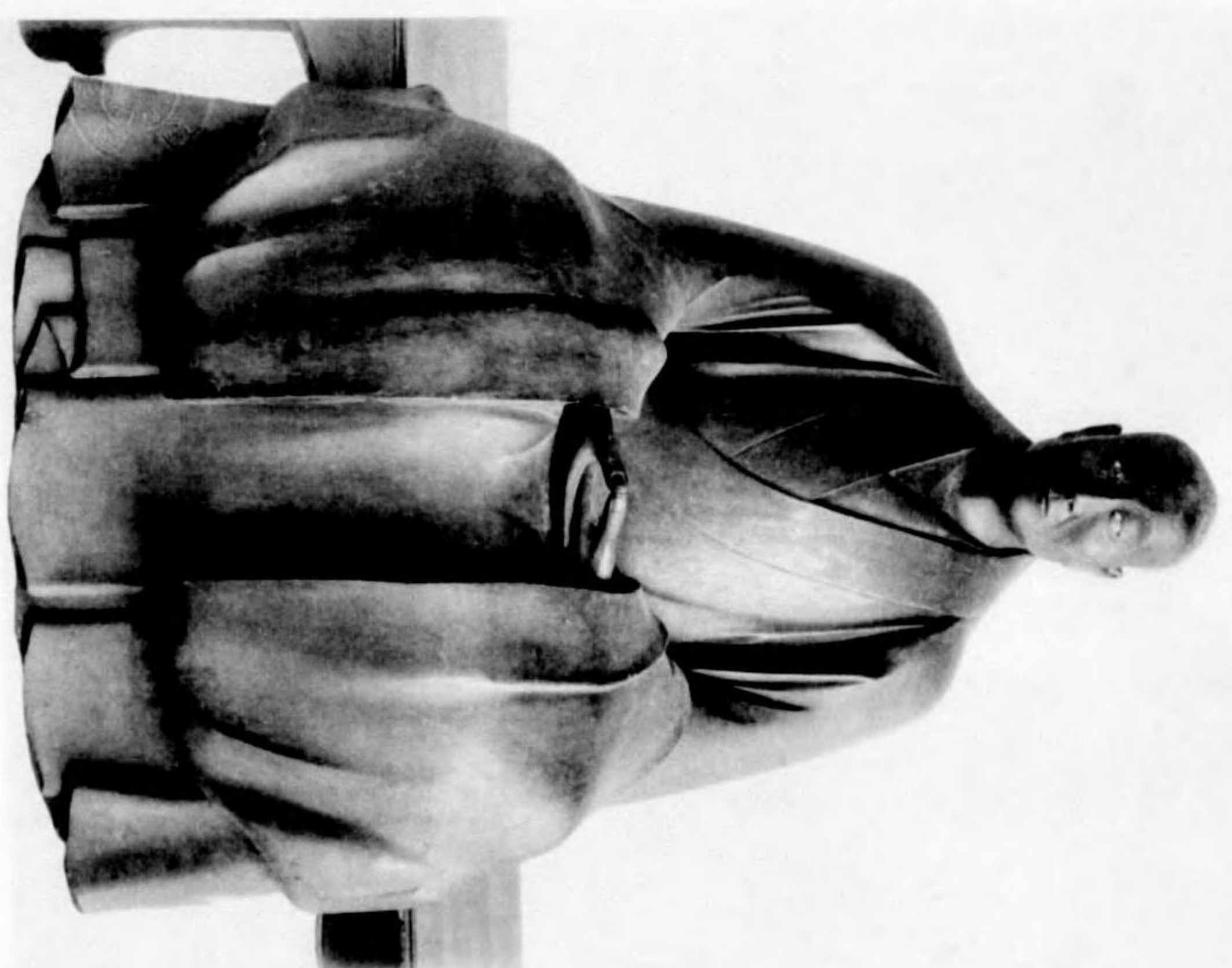
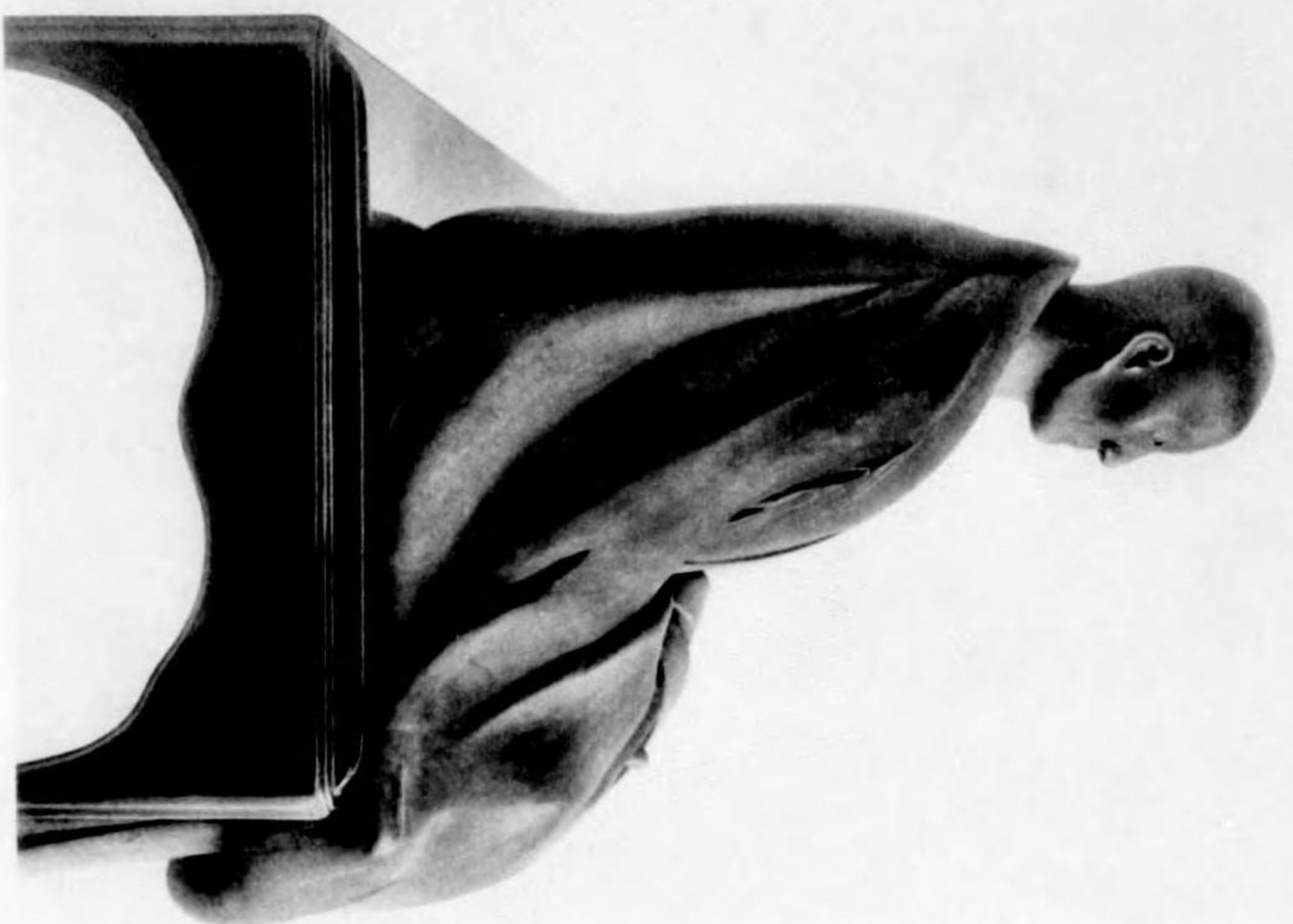
皇曆二八二三年

第十十二圖 德長寺法華御原木刻



第七十三圖 銀閣寺足利義政法體木像

身長二尺八寸



卷之三十八  
第十三圖 瑞雲寺吳縣壽聖寺木像

第七十四圖 寶山寺不動明王木像 淇海作

身長一尺四寸 光背及臺座共總高二尺九寸六分



第十四圖 善山寺不度羅汪木翁

中國一頁四寸 五寸五分 高四寸五分 六寸

跋

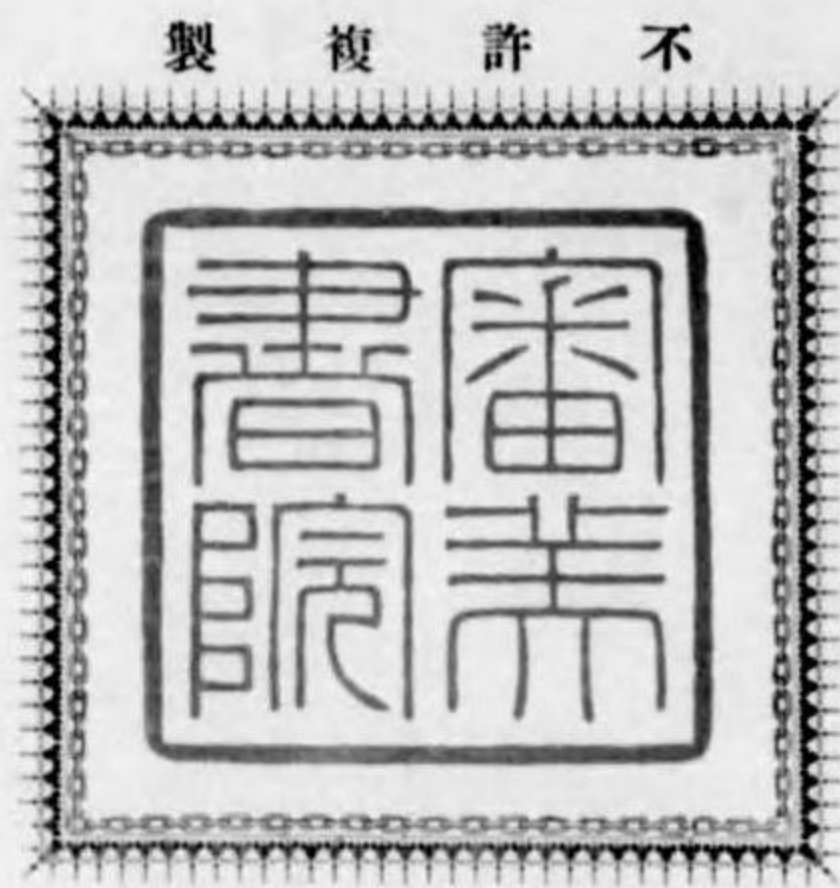
東洋美術大観こゝに完成す。突然たる大冊一十五卷、その内容、その實質、東洋の美術書中、現代に於て能くこれに比備するものなきは、決して弊院の誇言に非ざることを信じて疑はざるなり。前後十年經營、慘憤、弊院の努力聊さかこの成果を收め得て、多少藝苑を裨益し、文運に貢獻する所あるべきを喜ばずんばあらず。然れども是れ嘗に弊院の力のみならず、その能くこゝに至ることを得たるは、一に 帝室の御物を首め奉り、古社舊刹及名門貴紳の、その重寶秘藏せる寶物の鑒賞影寫を許すに吝ならざりしと、斯道専門諸彦の協賛助力との資もの、致す所に外ならざるなり。書成るに方りて、謹でこゝに感謝の誠意を布くこ云爾。

大正戊午初夏

株式會社審美書院  
專務取締役 窪 田 勲 六 識



大正七年七月五日印刷



不許複製

(東京美術大觀第十五冊日本彫塑之部奥用)

編輯者 窪田勸六  
東京市京橋區新着町十三番地  
會社 審美書院代表者

寫真版印刷者 中山晋次郎  
東京市京橋區新着町十三番地  
會社 審美書院寫真版部主任

活版印刷者 岡山來輔  
東京市京橋區新着町十三番地  
會社 審美書院活版部主任

發行所兼

東京市京橋區新着町十三番地  
株式會社 審美書院  
電話 東京 一三二五番

終